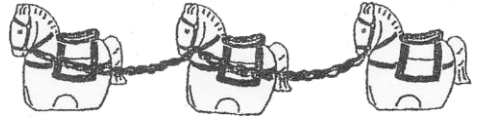


駒小だより



藤沢市立駒寄小学校 7月号 2026年7月1日

◇一歩ずつの成長を自信に変えて、充実の夏へ◇ 校長 藤内美穂

今年度より、1学期にも学校公開日を設けることといたしました。6月24日には、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、普段の子どもたちの様子をご覧いただくことができました。

アンケートでは、「がんばっている姿がとても微笑ましかった」「子どもたちが伸び伸びと過ごしているのが印象的だった」「授業の進め方が工夫されており、子どもが楽しそうに参加していた」「授業参観のような作り込まれた姿ではなく、自然体の様子が見られて良かった」など、温かいご感想を多数いただきました。お子様のクラスだけでなく、他学年の授業や休み時間の様子も含め、学校生活を総合的に見ていただける貴重な機会となったことを、大変嬉しく思っております。

一方で、引き渡し訓練と同週になってしまい、お仕事の調整が難しかったというご意見もいただきました。1学期は防災訓練や健康診断など、どうしても5・6月に学校行事が集中してしまいます。次年度に向けて、無理のない日程になるよう工夫してまいります。また、当日の受付をご担当いただいた保護者サポート委員の皆様、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

いよいよ夏休みまであと3週間。7月には充実の夏に向けて個人面談を予定しております。ワークやテストだけではお伝えしきれない、お子様一人ひとりの「輝く頑張り」や「あと一歩の伸びしろ」を直接お伝えしたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

友だちの発言に興味津々。「〇〇が言ってたのってこういうこと?」「それはさ〜…」

「うんうん…」友だちの言葉に心が動き、教科書を手に自然と始まったミニ対話。

自分一人では出会えなかった発見を共有し、深め合う姿が見られました。



学校教育目標「自ら考え、判断し、行動できる子の育成」

学期末にお渡しする通知表の評価は、お子様の成長のほんの一部に過ぎません。「○の数」などの記号だけに捉われず、そこに至るまでのプロセスや日々の努力の足跡に目を向けてみてください。

～子どもたちの成長を支える学習評価・通知表の見方～

通知表の見方について、昨年度もおつたえしましたが、再度、それぞれの観点の意味や、段階評価の見方をお知らせいたします。

1. 3つの観点について

- 知識・技能… 学んだことを覚えているだけでなく、意味や仕組みを理解し、必要に応じた使い方が理解できているかを見ます。
- 思考・判断・表現…得た知識や技能を使って、自分なりに考えたり、工夫したり、説明したりする力を見ます。
- 主体的に学習に取り組む態度…学習に向かう意欲や、あきらめずにがんばる姿勢、また、自分の学び方を振り返って工夫しようとする姿を見ます。
※ここでは特に、つまずいたときに粘り強く向き合う姿勢や、自分の課題に気づき、振り返りを次へいかそうとする「内面の力」「自分を客観的に見る力」が評価されます。

2. 段階評価について

通知表の評価には、1～4年生は2段階、5・6年生は3段階がありますが、それぞれに意味があります。(1年生は1学期は段階評価をつけません)

- よくできた…学習目標を達成し、さらに自分の考えをもって表現したり、応用したりしている状態です。
- できた…学習目標を達成しています。小学生にとって、これがよく頑張っている、目標に到達している姿です。
- もう少し…今は学習目標に達していないけれど、これからの努力によって伸びる力があるという評価です。

3. 通知表の見方について

小学校では「できた」を目指して学習しています。普段の宿題やノート、通知表の「できた」はたくさん褒めてあげてください。それが本人の喜びとなり、次への成長につながります。一方、「もう少し」の評価は、現在成長している途中である証拠です。「どこが難しかったか」「どうすればよくなるか」を一緒に考え、応援してあげることで、学習を振り返る良いきっかけになります。

私たちは、すべての評価を子どもたちへの「励まし」として伝えています。ご家庭でも、評価の奥にあるお子さんの確かな歩みに目を向け、前向きになれる温かい声をかけていただければ幸いです。

7月の行事予定

◇保護者総会◇6月5日(金)

お忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございました。

教職員紹介に続き、教職員も交えてグループごとに懇談を行いました。どのグループも「お小遣い」「スマートフォンの持たせ方」「子ども同士のトラブルへの関わり方」など、身近なテーマについて話に花が咲き、時間が足りなく感じられるほどの大盛況となりました。

互いの悩みや工夫を共有できる有意義な時間となりましたので、次回もぜひ、たくさんの保護者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

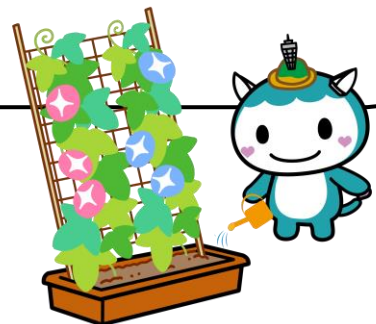


夏

・夏期休業期間、
17:00 閉門となります。(校庭の開放はしていません。)

・事故や急な転出など、緊急の場合は学校へ連絡してください。

※平日でも、8月12日(水)~14日(金)は学校業務を停止しております。緊急の場合は藤沢市教育委員会へお問い合わせください。



リーフレット「楽しい学校生活を送るために」について



セクシュアル・ハラスメント防止のために、藤沢市では小学校高学年向けにリーフレットを作成し、毎年4年生に配付しています。

また、藤沢市教育委員会のホームページにも掲載しており、いつでも閲覧いただくことができますので、2次元コードを読み込んでいただき、ぜひお子様と一緒に内容をご確認ください。

セクシュアル・ハラスメントなど、何か困ったことがあったときは、学校や相談機関に遠慮なくご相談ください。



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会

探究する心を育てるために

～身近な疑問が出発点～

なぜ鳥たちは群れをつくるのでしょうか。インコはなぜ、人間の言葉をまねするのでしょうか。私たちが普段、何気なく見ているスズメやツバメやカラスなどの身近な鳥たちも、その生活を深く知れば知るほど、分からないことがいっぱい出てきます。

さて、探究することそのものを楽しむ心は、どのように育てていけばよいのでしょうか。鳥の研究の第一人者である、日本野鳥の会会長・立教大学名誉教授の上田先生のお話から一緒に考えていきましょう。

〔講師〕 上田 恵介 氏

動物行動学・進化生態学・鳥類学を専門とし、環境問題の研究にも取り組んでいらっしゃる第一人者です。野鳥を知ることを通じて、自然全体を知ることの大切さ、守ることの重要性、そして自然の生態系の仕組みなどを広く伝えています。研究者としての豊富な経験から語られるお話は、やわらかくわかりやすい解説として、「NHK ラジオ子ども科学電話相談」や、テレビ番組「ダーウィンが来た」でもおなじみです。

と き 8月19日(水) 14:00～16:00
(入場無料 手話通訳有)

と ころ 湘南台文化センター 市民シアター

定 員 600人

申込方法 二次元コードもしくは電話

申込み 7月24日(金)～8月5日(水)

申込フォーム(二次元コード)より

電話 Tel (50) 8300

受付 平日 8:30～17:00



藤沢の子どもたちのためにつながる会 みんなで学ぶ学習会
「家族で学ぶ 心が強くなれる合気道の極意! 護身術編」

講師 戸田 貴之 氏

《日時》2026年8月19日(水)

《時間》10:00～12:00

《場所》F ブレイス 多目的室 1

(藤沢市民センター・労働会館等複合施設)

《お問い合わせ》藤沢市教育総務課 PTA 担当 電話 0466-50-3556(直通)



詳細・お申込みは
つながる会 HP から
(締切 8/12)





なつやす あんぜん たの す
夏休みを安全に楽しく過ごそう!

規則正しい生活



しゅくだい



あつ たいそく
暑さ対策してでかける



ぎょうじ さんか
行事への参加



すいみんをよくとる



キケンな生活

けいじ
かたよった食事



どうろ
道路でのキケンなあそび



ネットやゲームの やいそぎ



こどもだけで
ゲームセンター

よ
夜あそび



きけん ばしょ い きけん
危険な場所には行かない 危険なことはしない!

た い きんし ばしょ
立ち入り禁止場所や

きけんな場所に

はい
入らない



みず じこ ぶ
水の事故が増えているよ!

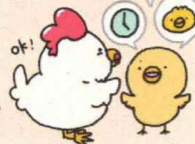
こ どもだけで花火をしたり

きけんな遊び方をしない!



し 知らない人について
いかない

いえ ひと
家の人にだまって
でかけない!



他にもキケンなことはいろいろあるよ。「やって良いこと悪いこと」をおうちの人とよく話をしてルールをまもろう! 休み明けには元気な笑顔であおうね!